令和８年度全国学力・学習状況調査結果　田辺市概要

令和８年４月２３日に、全国学力・学習状況調査が行われました。この調査は、小学６年生・中学３年生を対象とし、国語と算数／数学、英語から構成されています。県及び田辺市教育委員会では、下記の結果を受け、校長会及び教頭会で県・市全体の傾向と対策を示し、各小中学校では課題を踏まえた取組を進めています。

◇小学校６年生

▶和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）

	国語	算数
田辺市	62	55
和歌山県	62	56
全国	60.9	56.4

3%以上高い◎　3%以上低い▼　ほぼ同じ○

国語	県	全国	算数	県	全国
話すこと・聞くこと	○	○	数と計算	○	○
書くこと	○	○	図　形	○	○
読むこと	○	○	測　定	○	○
			変化と関係	○	▼
			データの活用	○	○

小学校国語では、漢字の「書き取り」や「文章をよんで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる問題」などで全国平均を上回る結果となりました。一方で、「筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える問題」に課題が見られました。論の進め方が異なる複数の文章を読み比べ、それぞれの効果について整理するなど、「考えと理由や事例」、「原因と結果」、「疑問と解決」などのつながりや配列を意識して文章全体の筋道を捉える力を育てていくことが今後の課題です。

算数では、「１立方センチメートルの立方体を３６個使ってできた直方体の体積を書く問題」に課題が見られました。直方体の体積が、単位の大きさである１立方センチメートルの立方体の個数で数値化できることを理解できていない児童が多かったと考えられます。

◇中学３年生

▸和歌山県、全国と比較した田辺市の平均正答率（単位：％）

	国語	数学	英語(IRT スコア)
田辺市	61	56	488
和歌山県	60	54	487
全国	63.9	57	499

3%以上高い◎　3%以上低い▼　ほぼ同じ○

国語	県	全国	数学	県	全国
話すこと・聞くこと	○	▼	数と式	○	○
書くこと	○	○	図　形	○	○
読むこと	○	○	関　数	○	○
			データの活用	○	○

※中学校英語については、調査方法が他教科と異なるため、表には示しておりません。

中学校国語では、「気持ちがより伝わるように、表現を工夫して書く問題」で、全国平均を僅かに上回りました。一方で、「話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く問題」に課題が見られました。この問題では正答条件が複数あり、一部の条件を満たしていない解答が多く見られました。

数学では、「起こり得る場合を樹形図や二次元の表を利用するなどして整理し、確率を求める」ことはできていましたが、「問題場面における考察の対象を明確に捉える」ことには課題が見られました。

英語では、「留学生との交流会で一緒にしたいことを１つ取り上げ、その理由を書く問題」で全国平均を上回っていました。一方で、「音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用する」ことには課題が見られました。

■学習状況調査の結果から

◇生活習慣・自己肯定感　（単位：％）

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
朝食を毎日食べていますか（「食べている」「だいたい食べている」と答えた割合）	92.2	93.3	90.5	90.9
自分には、よいところがあると思いますか（「当てはまる、どちらかといえば当てはまる」と答えた割合）	82.8	85.6	80.7	84.0

子供たちのより良い生活習慣づくりや自己肯定感を高めるため、家庭と連携しながら取り組みます。

◇学校生活に関すること

（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合）　（単位：％）

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
困りごとや不安があると時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	72.0	70.6	75.6	71.9
学校に行くのは楽しいと思いますか。	87.5	85.7	89.1	85.4

子供たちが安心して、楽しく学校生活を過ごすことができるように、校内の相談体制づくりを行っていきます。

◇学習に対する興味・関心

（「当てはまる」と答えた割合）　（単位：％）

質問事項	小6		中3	
	田辺市	全国	田辺市	全国
国語の勉強は好きですか	55.0	57.4	55.0	58.2
算数（数学）の勉強は好きですか	62.6	57.6	55.9	56.1
英語の勉強は好きですか	73.7	66.7	44.1	39.5

各校において「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が行われています。ICT を効果的に活用し、情報収集したり学んだことを表現したりする活動を充実させます。また、話し合い活動では、相手意識や目的意識、理由や根拠の明確化を意識させた授業づくりを実践していきます。

■今後の取組

- 田辺市教育委員会では、成果のあった学校の取組を分析し、各学校に周知し、広げていきます。
- 各学校では、調査の分析結果をもとに学力向上のための研修を行い、自校の取組の点検と改善を行います。
- 各学校では、ICT 機器の効果的な活用や図書館教育や話し合い活動の充実等を通して、子供たちの意欲や理解につながる授業づくりや学習環境づくりを目指します。